



いつも活動レポートをご覧いただき、ありがとうございます。

6 月定例会が終了しました。今回は、私の一般質問の要旨をはじめ、委員会で議論された内容や今後の取り組みなどをまとめました。

議会で何が話し合われ、町がどのような方向性を示したのか。本レポートが、湯河原町のこれからと一緒に考えるきっかけになれば幸いです。

一般質問

一般質問「やったか」ではなく、「成果が出たか」へ。

町の事業は「実施したか」だけでなく、町民の暮らしにどのような成果につながったのかという視点も大切だと感じています。一般質問では、情報発信・観光・教育などを例に、評価のあり方について確認しました。

質問内容 ※取り上げた事例の一部

情報発信

配信件数だけでなく、
本当に必要な人へ届いたか。

観光

来場者数や観光入込数だけでなく、
地域経済への効果や満足度。

教育

授業時間やタブレット利用率
だけでなく、学びの成果。

町の答弁

- ✓ 必要な人へ届く視点も重要
- ✓ 観光消費額や満足度なども研究
- ✓ 教育も成果を踏まえた評価を検討
- ✓ 今後はアウトカム（成果）を重視する評価を取り入れたい

成果を重視した評価に取り組む
考え方が示されました。

私が伝えなかったこと

- ✓ 「実施したか」ではなく「成果」
事業は実施したことではなく、町民の暮らしへの成果を大切にしたい評価が必要だと感じています。
- ✓ 数字だけでは見えない価値
件数だけでなく、必要な人に届いたか、満足につながったかという視点も重要だと思います。
- ✓ 「続ける」だけでなく「見直す」
評価は、事業を続けるか、改善するか、見直すかを考える上でも大切ではないでしょうか。

議会

より開かれた議会へ

議会運営委員会では、町民との対話や議会報告会をより充実させるため、先進事例を学ぶ行政視察を実施することになりました。

私も委員の一人として参加し、議会に生かせる知見を持ち帰りたいと思います。

日 程：8 月以降

視察先：近畿地方の 2 自治体

参加者：議会運営委員会委員（7 名）＋議長

子育て

子育て世帯への物価高騰対策

国の交付金を活用した給付事業が本会議で可決されました。

18 歳以下の子ども 1 人あたり 5,000 円を支給するもので、対象は約 1,850 人。申請不要で受け取れる世帯もあります。

物価高騰の影響が続く中、子育て世帯への支援策として委員会でも評価する意見がありました。

必要な方へ着実に届き、少しでも家計の支えになることを期待します。

※詳しくは健康こども未来課まで

公共施設

庁舎建替は 3 案で比較検討へ

庁舎建替は、「現庁舎周辺」「駅下公共用地」「町民体育館・駐車場敷地」の3案で比較検討を進める方向となりました。

敷地面積やアクセス、町民アンケート、財源、整備費用などを踏まえ、議会でもこの3案での検討に同意。今後は候補地だけでなく、防災や利便性、事業費なども含め、町民の理解を得ながら丁寧に議論を進めていくことが大切だと考えています。

地域づくり

宮上で 2 つの地域イベントが開催！



今年の夏、宮上地区では「みやかみ夜まつり」と「みやかみナツヨイ祭り」（旧納涼祭）が開催されます。これまで親しまれてきた催しを大切にしながら、区会の協力をいただき、有志による実行委員会が中心となって新しい形のイベントづくりに取り組んでいます。

区会への加入だけでなく、イベントに参加したり、お手伝いをしたりすることも、まちと関わる一つのきっかけになるのではないのでしょうか。

どなたでも参加できますので、ぜひお気軽にご参加ください。



みやかみ夜まつり



みやかみナツヨイ祭り

■ 笠原すすむ プロフィール

1965 年 長野県生まれ
1984 年 中央大学進学をきっかけに上京
2005 年 子育てを機に湯河原へ移住
2024 年 湯河原町議選にて当選

■ ご感想・ご意見などお待ちしております！

TEL : 090-3432-6497

E-Mail : yugawara.susumu@gmail.com



公式ホームページ



日々の活動を SNS で配信中！
(X / Facebook / Instagram)



公式 LINE



くらし

ニホンザル対策～県へ再要望

昨年に引き続き、議会として神奈川県へニホンザル対策の強化を求める要望書を提出することが、全員協議会で了承されました。

今も「猿が減っていない」という声が多く寄せられています。町の取り組みに加え、県にもより実効性のある対策を求め、農業被害や住民の安全・安心の改善につながるよう引き続き働きかけていきます。



※湯河原町 HP より

子育て

不妊治療への支援始まります

子どもを望む方の経済的・精神的な負担を軽減するため、新たな助成制度がスタートします。

委員会では、「知らなかった」とならないよう、町の広報や公式LINEだけでなく、相談窓口も活用し、必要な方へ制度を届けることが大切と意見を述べました。制度を必要とする方へ、この支援がしっかり届くことを願っています。

レポート

6 月 活動報告

※ 成果ではなく目標に向けた活動状況を評価しました。

活動状況 セルフチェック ※★印にて評価

マニフェスト①：4 つの活動方針

健康寿命をアップ ★★★

町民のつながりづくり ★★★

子育て世帯への支援 ★★★

人を呼ぶ湯河原へ ★☆☆

マニフェスト②：2 つの約束

川端公園再整備の議論 ☆☆☆

移動手段の早期検討 ★☆☆

6 月の主な活動

- 議会運営委員会 (6/2・23) ● 本会議 (6/9・10・23)
- 環境・観光産業常任委員会 (6/16：傍聴)
- 総務文教・福祉常任委員会 (6/18)
- 公の施設等整備調査特別委員会 (6/18：傍聴)
- 教育・保育の在り方調査特別委員会 (6/16)
- 広域行政特別委員会 (6/5・19・30：傍聴)
- 熱海・箱根・湯河原広域行政推進協議会 (6/5：傍聴)
- 湯河原町・真鶴町広域行政推進協議会 (6/19：傍聴)
- 議会だより編集委員会 (6/23)
- フレイルサポーター養成講座 (6/12)
- 映画「226」上映会 (6/13) ● 湯河原町消防操法大会 (6/14)
- みやかみナツヨイまつり実行委員会 (6/2・25)
- みやかみ夜まつり実行委員会 (6/17)
- ささえあい住民チーム勉強会 (6/30)
- 駅頭 挨拶 (2 日間) / 公園ラジオ体操 (6 日間) / 町民個別相談会